

2022年8月9日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会
ワゲン療育病院長竹
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について
(第4報)

2022年7月21日に施設内で発生した新型コロナウイルス感染症につきましては、色々と関係各方面にご迷惑とご心配をおかけしておりますが、8月8日現在で施設職員に14名(職員家族からの感染を含む)、入所者に(みなし陽性を含む)11名の感染を認めております。

感染した入所者の皆様につきましては高熱期間を過ぎて、軽度の咳嗽や咽頭痛が残る方はいらっしゃいますが、いずれの方も食事摂取は良好で順調に快方に向かわれております。職員においては殆どが感染した入所者の方々をケアする中での感染であり、症状は軽度ですが10日間の自宅療養期間を強いられることから現場での人手不足に難渋しております。

幸いにも7月27日以降、新たな感染者が出ないまま10日間を経過したため、感染者からの二次感染の危険はないものと思われませんが、今後潜伏期間を含めた経過観察期間を更に5日間設けて新たな感染者が発生しなければ8月12日を以て終息と判断する予定です。

つきましては8月15日から休止していた短期入所受入を再開予定ですので、ご予約頂いているご利用者の皆様には順次、こちらから確認のご連絡を差し上げます。

また入所者のご家族の面会につきましては、社会情勢をふまえて当面の間は休止させていただきますので何卒ご理解とご協力をお願い致します。

なお、上記の予定は今後の施設内での動向により変更を余儀なくされる場合がありますので、何卒ご了承下さい。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。